



# News Release

たんぽぽ薬局株式会社  
代表取締役社長 松野 英子

2024年2月29日(木)

## 「令和6年 能登半島地震」に対する支援・義援金につきまして

本年1月1日(月)の夕刻に発生した石川県能登地区を震源地とする「令和6年 能登半島地震」におきまして、被災されたすべての方々に対し、謹んでお見舞い申し上げます。

### 1. 被災者の方々への支援について

たんぽぽ薬局株式会社(本社所在地:岐阜県岐阜市、以下「たんぽぽ薬局」)は、災害発生直後より、代表取締役社長を本部長とする「災害対策本部」を設置し、翌2日には現地駐在の弊社従業員とのWebでの現状共有と今後の対応方針の検討を行い、3日には現地状況を考慮した支援助物資の調達、そして4日早朝には現地に向けて、チーム編成された支援隊を本社から派遣し、能登地区で運営する弊社店舗の営業開始に向けての復旧に努め、1月4日より通常営業を開始いたしました。復旧に向けては、医薬品卸や調剤機器メーカーなどからの多大なる応援をいただき、改めて感謝申し上げます。

その後、従業員を現地に派遣し、店舗運営の支援を中心に被災者の方への災害支援を行ってまいりました。また日本保険薬局協会や日本薬剤師会などからの要請を受けて、被災地でのチーム医療(JMATなど)にも参画してまいりました。

今後も復旧状況などの情報入手と状況確認を継続し、被災者の方への支援活動を続けてまいります。

### 2. 関係者各位への義援金について

たんぽぽ薬局は、被災された皆さまに対する支援として、「日本赤十字社 石川県支部」へ500万円を義援金として寄付いたしました。

被災されたすべての方々には重ねてお見舞い申し上げるとともに、被災地への支援や復旧活動などにご尽力されているすべての方々に深く敬意を表します。

被災地の一日も早い復興と一日も早く被災前の生活を取り戻せることを心よりお祈りいたします。

(以上)

『たんぽぽ薬局株式会社について』 <https://www.tanpopo-ph.co.jp/>

たんぽぽ薬局株式会社は、創業以来、どのような地域にあっても、地域で暮らす一人ひとりが心から望む生活が送れるよう、少しでもお役に立てるような質の向上を目指してまいりました。また、働く人の成長を支え、人としての幸せを求めることを理念とし、調剤薬局事業を主軸とした健康増進への取り組みや、大学や病院との連携の中で、高度薬学に特化した人材育成、積極的な在宅医療への取り組みを行ってまいりました。

薬にも出来ない仕事を目指し、地域で暮らす人たちの笑顔と安心に結びつく社会の実現に、これからも継続して取り組んでまいります。

---

【本リリースに関するお問い合わせ先】

たんぽぽ薬局株式会社 経営企画室 日比野泰章

岐阜県岐阜市若宮町9丁目16番地 トーカイビル9階

TEL:058-263-2727 FAX:058-263-8687 E-mail:hibino-y@tanpopo-ph.co.jp